

「洛西夜の賑わい創出プロジェクト」企画運營業務
受託候補者評価要領

(趣旨)

第1条 この要領は、「洛西夜の賑わい創出プロジェクト」企画運營業務受託候補者選定要綱（以下「要綱」という。）第5条第2項第2号に定める評価要領に関し、必要な事項を定める。

(評価項目、配点及び企画提案を求める事項)

第2条 要綱第5条第4項第1号に定める当該プロポーザルの評価項目及び配点及び第2号に定める当該プロポーザルの企画提案を求める事項は、別表のとおりとする。

(評価方法)

第3条 当該プロポーザルの評価は、「洛西夜の賑わい創出プロジェクト」企画運營業務受託候補者選定委員会（以下「委員会」という。）が評価者となり、要綱第6条第4項に定めるプレゼンテーションにおいて、参加者のプレゼンテーションに対して「洛西夜の賑わい創出プロジェクト」企画運營業務受託候補者審査表（第1号様式、以下「審査表」という。）を用いて評価する。

2 前項のプレゼンテーションは、企画提案書について1者につきプレゼンテーション15分及び質疑応答15分の内容で評価し、各評価者の平均点が7割を超え、かつ最も高い者を受託候補者として選定する。ただし、平均点が同じ者が複数ある場合は、見積金額の最も低い者を受託候補者として選定する。

3 委員会は、受託候補者の次点として、前項規定による評価の結果が第2順位及び第3順位の者を、それぞれ優先交渉権が第2順位及び第3順位の者として選定する。ただし、平均点が同じ者が複数ある場合は、前項のただし書きを準用して選定する。

(参加者が6者以上の場合の措置)

第4条 参加者が6者以上の場合は、委員が審査表を用いて各企画提案書を書類審査し、評価の高い5者を選定したうえで、前条のプレゼンテーションを行う。

(参加者が1者の場合の措置)

第5条 参加者が1者の場合は、委員が審査表を用いて企画提案書を書類審査し、各評価者の平均点が7割を超える場合は、本業務を受託するに当たり適切に業務を遂行できると判断し、受託候補者として選定する。

附則

1 この要領は、決定の日から施行する。

2 この要領は、令和2年3月31日をもって廃止する。

別表（第2条関係）

評価項目	配点	企画提案を求める事項
企画内容	40点	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の部・秋の部ともにそれぞれのテーマに沿っているか。 ・他区・他市町村からの来場者も惹きつけられるか。 ・若者・子育て世帯が中心となって楽しめるか。 ・らくさいマルシェ実行委員会（洛西タカシマヤ，ラクセーヌ商店会，ホテル京都エミナース等）と連携しているか。
広報戦略	20点	<ul style="list-style-type: none"> ・他区・他市町村へも広く周知できているか。 ・若い世代，子育て世代へ重点的にアピールできるよう考慮されているか。
集客対策	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な集客対策が講じられているか。
運営体制	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務を遂行するに当たり，十分な人員を確保できる体制となっているか。 ・夜間時の安全対策が適切か。
類似業務の実績	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・類似業務に関わった実績や経験を踏まえ，効果的な業務遂行が可能か。
見積金額	10点	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の式により配点する。ただし，小数点以下は切り捨てる。 $10点 \times (\text{受託希望者中の最低見積額}) / (\text{各受託希望者の見積額})$
計	100点	

第1号様式（第3条関係）

「洛西夜の賑わい創出プロジェクト」企画運營業務 受託候補者審査表

審査者名（ ）

評価項目	評価項目	配点					備考
		A	B	C	D	E	
企画提案	夏の部、秋の部ともにそれぞれのテーマに沿っているか。	10	8	6	4	2	
	他区・他市町村からの来場者も惹きつけられるか。	10	8	6	4	2	
	若者・子育て世帯が中心となって楽しめるか。	10	8	6	4	2	
	らくさいマルシェ実行委員会（洛西タカシマヤ、ラクセーナ商店会、ホテル京都エミナース等）と連携しているか。	10	8	6	4	2	
広報戦略	他区・他市町村へも広く周知できているか。	10	8	6	4	2	
	若い世代、子育て世代へ重点的にアピールできるよう考慮されているか。	10	8	6	4	2	
集客対策	効果的な集客対策が講じられているか。	10	8	6	4	2	
運営体制	本業務を遂行するに当たり、十分な人員を確保できる体制となっているか。	5	4	3	2	1	
	夜間時の安全対策が適切か。	5	4	3	2	1	
類似業務の実績	類似業務に関わった実績や経験を踏まえ、効果的な業務遂行が可能か。	10	8	6	4	2	
見積金額	以下の式により配点する。（小数点以下は切り捨て） 10点×（受託希望者中の最低見積額） / （各受託希望者の見積額）						
合計得点							

※ A：優れている B：やや優れている C：妥当 D：やや不十分 E：不十分

※ 配点がD又はEの場合は、必ず備考欄にコメントを記載すること。